

※この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

様

患者番号:

主治医:

Dr

	月 日		月 日
	手術前	手術後	1病日
普通の経過	手術の準備をしていきます。	痛みが強ければ、痛み止めを使用し、寝た状態ですごします。	普段通り動くことが出来ます。 足の傷に問題なければ午前中に退院です。
診察	朝8:30頃 主治医 診察と説明がありますので、ご家族と一緒に聞いて下さい。	術後 主治医 診察に伺います。	痛み止めが処方されます。痛みに合わせて内服して下さい。
処置	術前 お腹～足の毛を剃ります。 臍の掃除を行います。	術後 酸素吸入をしています。 酸素は呼吸が落ち着いていけば看護師が外します。	採血を行います。
投薬	弾性ストッキングの測定をします 点滴を開始します。	手術室・帰室後に抗生剤を行います。	朝回診があります。 朝に抗生剤を行ったら点滴は終わりです。 弾性ストッキングを履きます。外来受診まで履いて下さい。
治療	点滴をしています。 足のエコー検査があります。		痛み止めが6回分処方されます。
説明 指導	主治医 看護師 主治医が手術の説明をします。 看護師が入院生活、手術について説明します。飲んでいるお薬・手術前止めているお薬について確認します。		午前中 看護師 初回歩行は看護師が付き添います。 退院後の生活について看護師から退院指導があります。
排泄	手術に行く前にはトイレに行ってください。	<input type="checkbox"/> 腰椎麻酔の場合 術後は尿の管が入ってきます。不快感があれば抜くことが出来ます。抜いた後はベッド上尿器で排泄となります。 <input type="checkbox"/> 大腿神経ブロックの場合 足に力が入れば看護師の見守りのもとトイレで排泄が出来ます。	 尿の管を抜きます。 排泄は、トイレで行えます。
安静	制限はありません。	<input type="checkbox"/> 腰椎麻酔の場合 ベッド上で寝たままの状態ですごします。 <input type="checkbox"/> 大腿神経ブロックの場合 足に力が入ることを確認後トイレまで歩くことができます。はじめての歩行は看護師が付き添います。	 起床後は、看護師の見守りのもと歩き具合をチェックします。問題なければ積極的に体を動かしましょう。
食事	4時間前～絶飲食 朝食を朝8時までにご食べてください。その後は飲んだり食べたりしないでください。入院時に確認します。	帰室後2時間後からお水が飲めます。最初は看護師が飲みこみ具合をチェックします。問題なければ夕食から食事が出来ます。	普通食が出ます。
保清	足の毛を剃った後、シャワー浴をします。 歯磨き・洗面をして下さい。(化粧を落として、ひげを剃ってください。)		 洗髪や、シャワーを浴びることができます。(看護師に声をかけて下さい)  次回外来までは入浴はしないで下さい。